

瓜破中学校「報告書」

講話 ・ 研修会 ・ 授業 （記録用）	
日 時	平成 29年 12月 7日 （14時30分～15時20分）
校 園 名	瓜破中学校
演 題	歯と口の健康教室
対 象	中学校1年生 約100名 ・ 担任の先生 ・ 校長 ・ 教頭
講 師	学校歯科医 佐牟田 毅
講師内容	<p>むし歯や歯周病をほっておくとどうなるか。まずは歯科医院へ行くこと。</p> <p>歯科医院へ行くだけでなく、セルフケアが大事で、それには生活習慣も大切である。むし歯と歯周病の成り立ちを説明し、予防することを説明した。</p> <p>各々パワーポイントを用いて説明した。</p> <p>その後、指導用パペットでブラッシングの仕方を説明し、手鏡と歯ブラシを持参した生徒にも実演してもらった。</p> <p>最後に養護教諭が2人の生徒に、歯みがき圧測定器を使用して適切なブラッシング圧を体感してもらった。</p>
質問事項	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の先生からブラッシング圧が強すぎるとなぜいけないのか？ ・神経の治療をしたら、神経はなくなるのか？
感想・課題	<p>今回ずっとお願いしていたのだが、時間が取れないということで、できないままで1回目の開催となりました。</p> <p>あれもこれも思いすぎて、少し難しい話になったので、生徒の立場になってもっとわかりやすく話をしないといけないと思いました。</p>

